

# 富山県立石動高等学校 シラバス

科目名	社会と情報	単位数	2	学科	普通	学年	1
使用教科書	104数研 社情314 改訂版社会と情報		副教材等	・教科書完全準拠 学習ノート(実教出版) ・ポイント整理情報モラル 9th Edition(実教出版)			
科目の内容と到達目標	* 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集・処理・表現する能力を身に付ける。 * 効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を身に付ける。						
学 習 計 画 等							
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い ・ 目 標			備考(学習活動の特記事項・副教材使用等)	
1	4	・オリエンテーション  序編 情報とメディア 第1章 情報とは  第2章 メディアとは  第3章 情報のデジタル化  第4章 インターネットの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校までの各人の知識・技能・経験などを確認する。</li> <li>・コンピュータの起動や終了方法を習得する。</li> <li>・プロフィールなどの文章を作成し、共有フォルダに保存する実習を行うことで、必要な操作を習得する。</li> <li>・コンピュータ教室でのマナーを理解する。</li> <li>・情報や知識についての意味を理解する。</li> <li>・何気なく使っている言葉である「情報」とは何かを理解させる。</li> <li>・情報の収集、評価、判断が常に身近で行われていることを再認識させ、情報の受信時に配慮すべき事項を理解させる。</li> <li>・さまざまな場面で使われる「メディア」という言葉をキーワードに、情報の特徴とメディアの意味について理解させる。</li> <li>・情報のデジタル化の基礎的な知識として、アナログとデジタルのちがいとそれぞれの特徴を理解させる。</li> <li>・デジタル化により、多様な形式の情報を統合的に扱えることを理解させる。</li> <li>・情報通信ネットワークの特性を踏まえ、サーチエンジンの特徴と活用方法を理解させ、インターネット上で情報検索を行う技能を身に付けさせる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート</li> <li>・プロフィール作成(Word)</li> <li>・クロスチェックの重要性を理解させる。</li> <li>・デジタル化によるメリットやデメリットを対比させながら説明する。</li> <li>・デジタル化により、情報を劣化させずに様々な処理が容易にできることを理解させる。</li> </ul>	
	5	第1編 情報社会と情報モラル 第1章 情報社会の光と影  第2章 情報セキュリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報社会の問題点を踏まえ、情報セキュリティの重要性を認識させるとともに、情報セキュリティを高めるため、暗号、コンピュータウイルス、サイバー攻撃などさまざまな具体例を学び、コンピュータのセキュリティ対策の方法を理解させる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルについては、携帯電話およびメールに関することを中心に学習する。(副教材「ポイント整理情報モラル 9th Edition」を用いて)</li> </ul>	
	6						
	7						
2	9	第2編 デジタル情報と情報の活用 第1章 コンピュータのしくみ 第2章 情報のデジタル表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報をデジタル化し処理する上で基礎となるコンピュータの基本的なしくみを理解させる。</li> <li>・情報のデジタル化の基礎的な知識と技術として、ビットの概念、2進数による表現、文字、音、画像、動画のデジタル化の原理と表現方法を理解させる。</li> <li>・デジタル情報のデータ圧縮の原理と具体例について理解させる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭企画書(Word)</li> <li>・表計算実習(Excel)</li> </ul>	
	10	第3章 情報の表現と伝達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報のデジタル化の基礎的な知識と技術として、ビットの概念、2進数による表現、文字、音、画像、動画のデジタル化の原理と表現方法を理解させる。</li> <li>・デジタル情報のデータ圧縮の原理と具体例について理解させる。</li> <li>・情報伝達メディアの性質を知り、情報をわかりやすく表現し効率的に伝達するために、適切な情報機器やメディアを選択し利用する方法を習得させる。</li> <li>・プレゼンテーションとは何かと、その重要性、プレゼンテーションの手法を理解させる。</li> <li>・プレゼンテーションの注意点、プレゼンテーションソフトウェアの上手な使い方も身につけさせる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>第4章 プレゼンテーションについては、3学期に実施する。</li> <li>・ライフプラン設計(PowerPoint)と傾聴トレーニング(相手から多くの情報を引き出すために、話しやすい雰囲気環境を作るトレーニング)</li> </ul>	
	11	第3編 情報通信ネットワーク 第1章 コミュニケーション手段の発達 第2章 インターネットのしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代からの技術的な進歩を概観し、コミュニケーション手段の発達について理解させる。</li> <li>・コンピュータを使った通信の歴史も概観する。</li> <li>・情報通信ネットワークの基本的な方式やプロトコルについて理解させる。</li> <li>・通信の信頼性や情報セキュリティを確保するための方法について理解させる。</li> <li>・IPアドレス、ドメイン名、URLとDNSによるインターネットでのウェブ閲覧・電子メールの原理を理解させる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なコミュニケーション手段を取り上げ、情報通信技術の進展がコミュニケーション手段を変化させてきたことを理解させる。</li> <li>・ハブやルータなどの機器やLAN接続の形態などについて理解させる。</li> <li>・パケット通信の原理とメリット、通信の信頼性を確保する方法について理解させる。</li> <li>・電子メールやウェブサイトなどを具体的に取り上げ、インターネットの基本的なしくみを理解させる。</li> </ul>	
12							
3	1	第4編 望ましい情報社会の構築 第1章 情報システムと人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会における情報システムの種類や特徴を理解させるとともに、それらが社会生活に果たす役割と影響を理解させる。</li> <li>・人間にとって利用しやすい情報システムの在り方について、ユーザビリティやアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン等について具体的に取り上げながら考えさせる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザビリティ、アクセシビリティの意味を理解させ、どのようにすればコンピュータやインターネットが使いやすくなるかを考えさせる。</li> <li>・バリアフリーやユニバーサルデザインの重要性を認識させる。</li> </ul>	
	2	第2編 デジタル情報と情報の活用 第4章 プレゼンテーション 「プレゼンテーション実習」 A プレゼンテーションとは B プレゼンテーションの流れと注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション実施の流れについて学ぶ。</li> <li>・収集した調査内容の効果的な分析、表現の方法を考えることができる。</li> <li>・プレゼンテーションのリハーサルや実施上の留意点について理解する。</li> <li>・プレゼンテーションの評価方法について学ぶ。</li> <li>・自己評価、相互評価を通じて、プレゼンテーション実習への関わり方や問題意識の持ち方を理解できる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間の「進路研究」と連携をはかり、プレゼンテーション実習としてグループで発表する。</li> </ul>	
	3						
<b>提出物・課題等</b> 学習ノート・ノート・実習課題作品							
<b>評価方法</b> ・各学期の定期考査の得点、実習作品の取組状況、学習ノートの提出状況、授業への参加態度などを総合的に判断する。							